

2020年8月31日 損害保険ジャパン株式会社

さっぽろ連携中枢都市圏『まちづくりパートナー協定』の締結について

損害保険ジャパン株式会社(取締役社長:西澤 敬二、以下「損保ジャパン」)とSOMPOひまわり生命保険株式会社(取締役社長:大場 康弘、以下「ひまわり生命」)は、地域の活性化及びさっぽろ連携中枢都市圏(以下、さっぽろ圏)の住民サービスの向上を図るため、2020年8月31日、さっぽろ圏を構成する12市町村と『まちづくりパートナー協定』を締結したことをお知らせします。

1. 背景 • 経緯

- ・損保ジャパンとひまわり生命は、市民・行政・NPO/NGOなど、さまざまなステークホルダーの 皆さまとの協働を通じ、「よりよいコミュニティ・社会をつくること」をCSR(企業の社会的責任) の重点課題のひとつとしています。
- ・損保ジャパンは、お客さまの安心・安全・健康な暮らしを支える保険会社として、地域と産業の 安定的繁栄を支援するノウハウを活かし、さっぽろ圏の住民の皆さまへさらなるサービスの向上と 地域の活性化に貢献するため、ひまわり生命とともにさっぽろ圏を構成する12市町村との包括的 な連携協定の締結に至りました。

「さっぽろ連携中枢都市圏12市町村」

札幌市、小樽市、岩見沢市、江別市、千歳市、恵庭市、北広島市、石狩市、当別町、新篠津村、 南幌町、長沼町

2. 協定の目的

さっぽろ圏と損保ジャパン、ひまわり生命が相互に緊密な連携を図ることにより、地域の様々な 課題に迅速かつ適切に対応し、さっぽろ圏における地域の活性化及び住民サービスの向上に寄与 することを目的とします。

3. 協定の主な内容

損保ジャパンとひまわり生命の強みや特徴が活かせる以下の5分野において連携を行います。

- (1) 住民の健康づくりを応援するまちづくり
- (2) 圏域の魅力を発信するまちづくり
- (3) 地域に根ざしたまちづくり
- (4) 女性の活躍と青少年の健全育成に貢献するまちづくり
- (5) その他両者の協議により決定した事項

4. 今後について

損保ジャパンとひまわり生命は、今後も地方自治体と連携し、各地域がそれぞれの特徴を活かした 自立的で持続的な社会を創造することに貢献していきます。